浜辺美波のドラマ『アッバイ前し承り』
まいたかみせがめました。成田凌がいいですね。

令和元年度　愛知教育大学附属岡崎中学校　読書だより

新モリモリ書店

第66話　R02.02.06(木)
『多様性って、いったい どういう意味だろう。』

★今回、紹介する本は、**『すずちゃんののうみそ～自閉症スペクトラム（ASD）のすずちゃんの、ママからのおてがみ～』**（著/竹山美奈子、絵/三木葉苗、出版/岩崎書店）です。

イラストが、またとってもすばらしいのです。

「**自閉症スペクトラム**」「**ASD**」という言葉を聞いたことあるでしょうか？*lifework* で追究している３年生の子もいたので知っているかもですね。

この本は、著者の竹山さんが、**自閉症の一人娘の「鈴乃ちゃん」の障害**を、いつも優しく受け入れてくれるお友達に向けて、お礼の気持ちを込めて伝えたいという思いで書かれた**絵本**です。

脳の障害である「自閉症」をとってもわかりやすく説明しながら、**鈴乃ちゃんの行動の意味や本心を伝えようとしてくれる文章**に、いろいろなことを考えさえられます。**「普通」って感覚すら一人一人違うし、その人にしかわからない「つらさ」もあります。みんな違うことを知ることが、誰かを受け入れる第一歩**なのかもしれませんね。ぜひどうぞ。

『だからこそ、子どもたちの「自分とは違うけど、仲良くしよう」という自然な接し方がうれしかった。』
(p.32 あとがきより)

↙絵が本当よいです。

まずは、知ることが大切だし、「誰一人として同じ人はいない」というあたりまえを考えることが重要かなと思います。

わすれないよ　ごめんね　そして　ありがとう　・・・・